

『教師になるために』

～教育についての考え～

時間を大切にする。教えるということを、発見のプロセスとして捉えなさい。学びたい事柄を尋ね、興味を生かす。教え始める前に、すでに他の人々が知っている事を発見しなさい。シンプルさを目指し、いくつかの重要なポイントにレッスンを煮詰めます。彼らが間違いを恐れないで授業を反映し、そこから学ぶことができるように十分な時間と取りなさい。学ぶということを、可能な限り多くの方法で配置できるビルディングブロックとして捉えなさい。常に「実際には何を教えているのか？」と尋ねる。そして、はっきりした答えが来ないならば、再評価しなさい。多くの学生が自分自身のことを信じていなくても、あなたは楽観的に学生を愚かなまでに信じなさい。絶え間なく実験する。クラスを創造的に保つ。最優先事項に焦点を当て、すべてを達成するために期待しないでください。情熱を持って教える。あなたがすることを愛する何かとして教育に関して、単にあなたが支払われるものとしてではない。単なるあなたのために支払われるものではなく、あなたがしたいことを教えてください。あなたが教えることに興奮していないなら、物事を別々にしてください。生徒にお互いに教える方法に参加するように促す。お互いに教えることを可能にする方法に参加するように学生を奨励する。卓越性を奨励しますが、それを強制しないでください。予想外の機会に注意してください。Get a life! 定期的に教室の外に出てください。あなたの学生は多くの時間を話してみましょう。あなたの熱意を教えるために“レッスン”あなたの学生を教えることを忘れないでください。カバー材は重要ですが、それを発見することはさらに重要です。

メリッサ： 良い教えは、これまでドスとべからずの規範的なリストに削減することができますか？

遼： おそらくそうではありませんが、そのようなリストは価値がないわけではありません。

- T Newfields (和訳：吉田典子)

開始：1997年 静岡市・ 完成：2020年 横浜市

